

「施設の方針」必須記載項目

施設名	〇〇小学校
所管課	〇〇課
①方向性判断フロー結果	②存続・廃止
建物評価点数	1.6 点 / 5.0点
サービス評価点数	2.0 点 / 5.0点
②施設の役割（施設の目的、関係法令など）	<p>学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条及び第49条の規定に基づき、小学校及び中学校を設置する。 小学校は、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すことを目的とする。</p> <p>学校教育法、おいらせ町立学校設置条例</p>
③施設の現状と課題	<p>昭和60（1985）年度に建築してから32年が経過し少しずつ老朽化が進行している。平成27年度に大規模な屋根修繕等を実施し長寿命化を図っているものの、外壁については一部ひび割れもあり、建物評価は低い状況である。 また、現在、普通学級数は6学級で、文部科学省の示す適正規模学級数を下回っており、児童生徒数も年々減少している状況である。</p>
④今後10年間の考え方（施設の方針、方向性）	<p>関係団体等と協議した結果、存続させてほしいという意見・要望が多く、統廃合を視野に入れた検討はしていくが、10年間は存続したい。 今後とも、国（文部科学省）と一丸となって、大地震等の災害に備えた、安全・安心な施設の維持と管理に努める。 また、平成32年度に点検・診断を行う予定としている。</p>
⑤今後40年間の考え方（施設の方針、方向性）	<p>今後も児童生徒数が年々減少し、文部科学省の適正規模を大幅に下回った場合、統廃合について検討していく。 なお、国の教育方針や補助金等の動向を注視し、財政状況と地域の実情を考慮した上で、総合的に判断する。</p>
⑥協議団体名等	P T A、学校職員
⑦方向性の結果	存続

※協議団体等との協議記録も添付すること。

建物評価及びサービス評価の点数(学校)

施設名	建築年度	構造	耐用年数	基準年度	建物評価点	普通学級数	サービス評価点
〇〇小学校	1985	鉄筋コンクリート	47	2017	1.6	6	2.0
△△小学校	1981	鉄筋コンクリート	47	2017	1.2	10	2.0

「施設の方針」必須記載項目

施設名	〇〇地区コミュニティセンター
所管課	〇〇課
①方向性判断フロー結果	④廃止等
建物評価点数	0.9 点 / 5.0点
サービス評価点数	2.3 点 / 5.0点
②施設の役割（施設の目的、関係法令など）	地域住民の連帯感と自治意識の高揚を図りながら、コミュニティ活動を助長するため、おいらせ町コミュニティセンターを設置する。 おいらせ町コミュニティセンター条例
③施設の現状と課題	平成11（1999）年度に建築してから18年が経過し老朽化が少しずつ進行している。平成27年度に屋根・外壁を塗装し長寿命化を図っているものの、引き戸や窓の建てつけのゆがみも出てきており、耐用年数22年であるため、建物評価は低い状況である。 また、稼働率は平均より低いが、利用者数率が高く、1人当たりのコストも低いため、サービス評価としては平均値並みの状況であるが、〇〇町内会の人口は年々減少傾向にある。 おいらせ町内にあるコミュニティセンターは、町所有の施設と、町内会所有の施設があり差異がある。
④今後10年間の考え方（施設の方針、方向性）	関係団体等と協議した結果、存続させてほしいという意見・要望が多いことから、10年間は存続としたい。 耐用年数が22年のため、損傷が軽微である早期段階に予防的な修繕等を実施し、長寿命化を図り、大地震等の災害に備えた、安全・安心な施設の維持と管理に努め、30年間使用する。
⑤今後40年間の考え方（施設の方針、方向性）	平成41（2029）年に建替え予定とするが、町内会へ地域移管し、町内会所有としてもらう。 なお、財政状況や地域の実情（人口減少など）を考慮した上で、統廃合も視野に入れ、建替え時に総合的に判断する。
⑥協議団体名等	〇〇町内会
⑦方向性の結果	存続

※協議団体等との協議記録も添付すること。

建物評価及びサービス評価の点数(基準)

施設名	建築年度	構造	耐用年数	基準年度	建物評価点	年間利用者数	収容人員算出根拠	収容人員	年間開館日数	①年間利用者数率	①評価点	②年間稼働日数率	②評価点	年間維持費	③1人当りコスト	平均値に対する割合	③評価点	サービス評価点
△△地区コミュニティセンター	1997	鉄骨	34	2017	2.1	3,650	延床316.33㎡の内、 大広間約150㎡÷0.5	300	100	12.2%	1.0	27.4%	2.0	1,000,000円	274円	126%	2.0	1.7
〇〇地区コミュニティセンター	1999	木造	22	2017	0.9	2,500	延床177.21㎡の内、 大広間約100㎡÷0.5	200	50	25.0%	2.0	13.7%	1.0	400,000円	160円	74%	4.0	2.3
計															434円			
平均															217円			

「施設の方針」必須記載項目

施設名	町営△△団地
所管課	〇〇課
①方向性判断フロー結果	④廃止等
建物評価点数	0.0 点 / 5.0点
サービス評価点数	1.5 点 / 5.0点
②施設の役割（施設の目的、関係法令など）	<p>公営住宅法(昭和26年法律第193号)に基づき設置し、町営住宅管理条例により管理している。</p> <p>国及び地方公共団体が協力して、健康で文化的な生活を営むに足りる住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、又は転貸することにより、国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。</p> <p>公営住宅法、おいらせ町営住宅管理条例</p>
③施設の現状と課題	<p>昭和40（1965）年度に建築してから52年が経過し、建物評価が0点の施設である。</p> <p>平成17年度に屋根と外壁の修繕を実施し長寿命化を図っているものの、耐用年数を大幅に経過し、老朽化の進行が著しいため、大震災時には倒壊の可能性も考えられる。</p> <p>また、利用可能戸数は全部で15戸であるが、過去5年間の利用戸数は3～4戸であるため、サービス評価点も1.5点と低い状況である。</p>
④今後10年間の考え方（施設の方針、方向性）	<p>入居者3名と協議した結果、引き続き入居したいという意見・要望が多かったが、震災時の倒壊の危険性があるため、2年以内に他の町営団地に転居してもらるか退去してもらい、平成32年度に除却することとした。</p>
⑤今後40年間の考え方（施設の方針、方向性）	なし
⑥協議団体名等	入居者3名
⑦方向性の結果	廃止

※協議団体等との協議記録も添付すること。

建物評価及びサービス評価の点数(公営住宅、教職員住宅、医師住宅)

施設名	建築年度	構造	耐用年数	基準年度	建物評価点	年間利用戸数	利用可能戸数	①年間利用戸数率	①評価点	年間維持費	②1人当りコスト	平均値に対する割合	②評価点	サービス評価点
町営〇〇団地	1975	軽量鉄骨	27	2017	-2.8	13	18	72.2%	3.0	500,000円	38,462円	73%	4.0	3.5
町営△△団地	1965	木造	22	2017	-6.8	3	15	20.0%	1.0	200,000円	66,667円	127%	2.0	1.5
計											105,128円			
平均											52,564円			

「施設の方針」必須記載項目

施設名	〇〇民具館
所管課	〇〇課
①方向性判断フロー結果	②存続・廃止
建物評価点数	1.9 点 / 5.0点
サービス評価点数	1.3 点 / 5.0点
②施設の役割（施設の目的、関係法令など）	郷土の歴史に対する理解を深めるとともに、町民の文化活動の推進に寄与することを目的に設置したもの。 おいらせ町〇〇民具館条例
③施設の現状と課題	平成12（2000）年度に建築してから17年が経過し、老朽化が少しずつ進行しているが、修繕には至っていない状況であり、施設の耐用年数は27年間であるため、残年数は10年である。 また、入館料を無料としているが、類型施設と比較しても利用者が年間372人と低く、年間開館日数も50日と少ないため、サービス評価は低い状況である。
④今後10年間の考え方（施設の方針、方向性）	関係団体等と協議した結果、存続させてほしいという意見・要望が多かったが、稼働率や利用者が少ないことから、必要な機能を集約することで施設の効率的な運用を図るため、平成31年度までに□□民具館に機能移転（集約化）し、当該施設は廃止することとした。 集約後は、耐用年数が終了する平成38年度まで町イベント用の倉庫として利用し、平成39年度に除却する。
⑤今後40年間の考え方（施設の方針、方向性）	なし
⑥協議団体名等	〇〇民具保存会
⑦方向性の結果	機能移転（集約化）後、廃止

※協議団体等との協議記録も添付すること。

建物評価及びサービス評価の点数(基準)

施設名	建築年度	構造	耐用年数	基準年度	建物評価点	年間利用者数	収容人員算出根拠	収容人員	年間開館日数	①年間利用者数率	①評価点	②年間稼働日数率	②評価点	年間維持費	③1人当りコスト	平均値に対する割合	③評価点	サービス評価点
〇〇民具館	2000	軽量鉄骨	27	2017	1.9	372	延床163㎡の内、 展示室約100㎡÷3	33	50	22.5%	1.0	13.7%	1.0	300,000円	806円	113%	2.0	1.3
〇〇図書館	1968	鉄筋コンクリート	50	2017	0.1	8,000	延床1081㎡の内、 会議室等約600㎡÷3	200	270	14.8%	1.0	74.0%	3.0	5,000,000円	625円	87%	3.0	2.3
計															1,431円			
平均															716円			